

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	吹田グリーンプレイスⅡ期開発	階数	地上2F
建設地	大阪府吹田市片山町2丁目410番2、	構造	S造
用途地域	第一種中高層専用地域、第一種住居	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,960時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年12月20日
敷地面積	4,080㎡	作成者	吉田裕樹
建築面積	2,282㎡	確認日	2017年1月30日
延床面積	3,701㎡	確認者	上條大輔



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超☆☆

①参照値 100% (138 kg-CO<sub>2</sub>/年・㎡)

②建築物の取組み 96% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・㎡)

③上記+②以外の 96%

④上記+ 96%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

**LR のスコア = 2.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	吹田市新設される物販店舗の計画である。敷地外周部及びデッキで繋がれた建物中央に緑化を施し、また建物の色彩・形状に配慮した景観計画としている。また空気環境の向上を図ることで利用者が快適に過ごせる様配慮した。	その他 特になし
<b>Q1 室内環境</b>	全面的にF☆☆☆☆の建築材料を採用によって空気質環境の向上に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地外周部に緑化を施すことで良好な景観を形成している。
<b>LR1 エネルギー</b>	特になし	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> の削減に配慮した。
<b>Q2 サービス性能</b>	建物全体の壁長さ比率に余裕をもたせ、フレキシビリティの向上に配慮している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	節水器具の採用により水資源保護に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0136

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

<b>【建物概要】</b>		建物名称	吹田グリーンプレイスⅡ期開発					
		建設地	大阪府吹田市片山町2丁目410番2、410番8、410番12、410番13、441番4、441番5、442番2					
		用途/区分	物販店 工場					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					2		
	みどり・ヒート アイランド対策					3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.1	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	1.0	2		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						1.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						2.2
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						2.5
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価						3.4
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項		特になし						